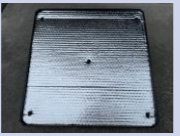
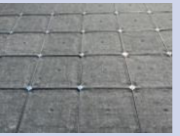


## ■各シリーズの特徴

	アルティメット	エコノミー+α	エコノミー	ノンウーブン 高密度不織布	モス	ユニットのみ (OEM対応)	備考
姿図							
サイズ	W500×D500×H50						排水層付き
重量 (枚)	1.35kg	0.9kg	0.9kg	1.0kg (湿潤時1.6kg)	1.25kg (湿潤時1.9kg)	0.8kg	
重量 (㎡)	5.4kg	3.6kg	3.6kg	4.0kg (湿潤時6.4kg)	5.0kg (湿潤時7.6kg)	3.2kg	
耐久性	◎	○	○	△	○ (※)	○	
反射外観	○	◎	△	○	○	○	
設計価格							販売価格はお問い合わせください。消費税別。
設置可能 屋根種	陸屋根・ハゼ式500折板・ハゼ500以外・ボルト式折板・瓦棒式など各種対応可能						設置可能な条件がございます。
その他	傷つきやすい材料のため、施工時に細かな傷がつくことがあります。遮熱性能には問題ございません。	遮光ネットで、反射を防ぎます。ネットは季節によって多少の伸縮があります。	アルミ素材は強い反射があります。周辺に高い建物があるなど、適さない場合があります。	設置条件によって適さない場合があります。必ずご確認ください。	※植物の耐久性は考慮しておりません。植栽販売窓口は自然応用科学になります。詳細は確認をお願いいたします。	OEM対応資材です。屋根上を平面にしたい場合や、自社商品で屋根上施工をしたい場合などご相談ください。使用用途を確認させていただきます。	

- 設置工事には、専用金具が必要です。屋根種によって価格などが異なります。
- 送料が別途かかります。
- メーカー施工をご希望の場合は、建築図面などをご提供いただくことで対応いたします。
- 各シリーズの選定には現地の状況やご要望を確認したうえでご案内いたします。
- 安全に商品をご利用いただくために、綿密な打ち合わせを行ってください。
- 検証結果はすべての数値を保証するものではありません。

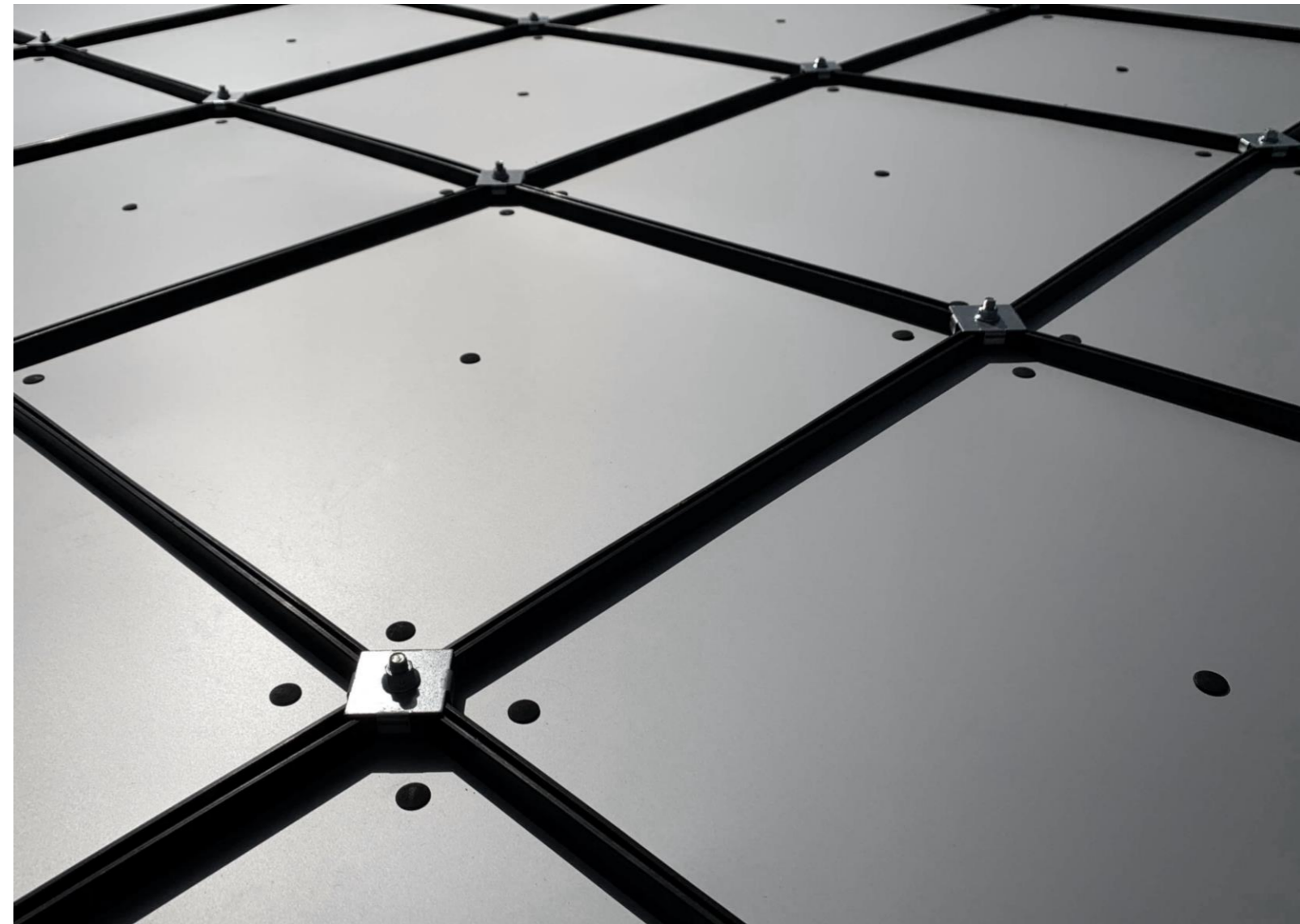
ぴたっとクリエイト  
pitatto-create.com

TEL 070-2281-9122  
FAX 050-3852-1562  
info@pitatto-create.com

2023.07

暑さ対策はアルミ遮熱の時代へ。新感覚遮熱パネル登場。

# ぴたっとECOパネル



ぴたっとクリエイト  
pitatto-create.com

# 稼働して分かる 「なにか暑い・・・」

様々な省エネ建材がありますが「新築工事」や「大規模改修工事」の時にしか使用できないものが多いです。

ぴたっとECOパネルは「屋根上に設置」するので、工場の稼働を止めることなく、いつでも設置工事が可能です。

実際に稼働してみて気づく「なにか暑い」

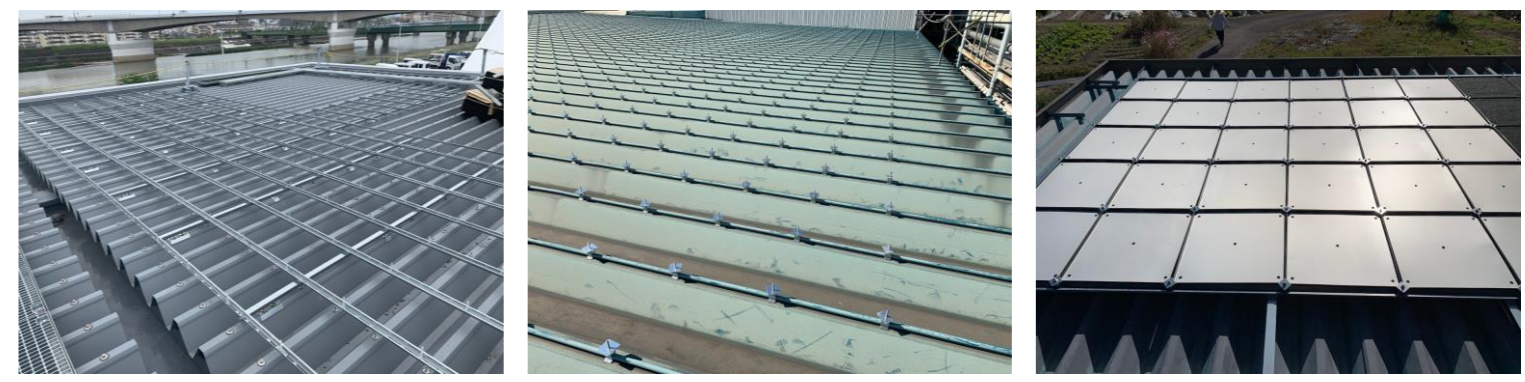
「エアコンが効かない」なんて問題は、屋根からの熱流入が原因かもしれません。

工場や事務所に多く使われている、金属屋根では、直射日光を浴びて鉄板は、ものすごい温度で上昇しています。その金属の温度を少しでも下げることができれば室内の環境は大きく変わります。



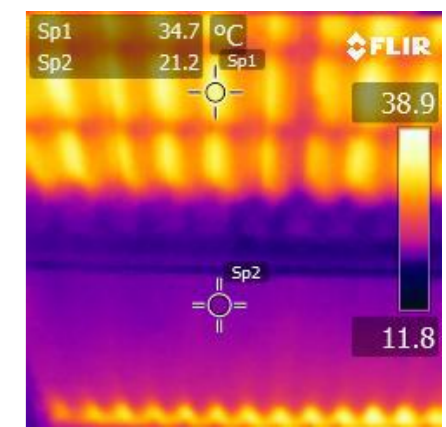
## ■ 屋上緑化専用ユニットで、しっかり設置！

屋根上に設置するものですから、確実に屋根へ設置することも大切です。ぴたっとECOパネルの「樹脂ユニット」は屋上緑化専用<sup>※</sup>に独自設計された屋外仕様モデルです。取付には専用金具を使用して、確実に設置固定します。風圧計算など必要に応じて対応いたします。（建築図面などの提供が必要です）



## ■ 太陽熱を入れないことが、省エネにつながります！

折板屋根の表面温度は、直射日光にさらされるだけで、外気温の2倍程度まで上昇します。その熱は、屋根裏へそのまま伝わって、室内温度の上昇につながります。「ぴたっとECOパネル」を設置するだけで、その温度上昇を大幅にカットできます。



## 屋根上に「ぴたっとECOパネル」を設置して 作業環境の改善をはじめませんか？

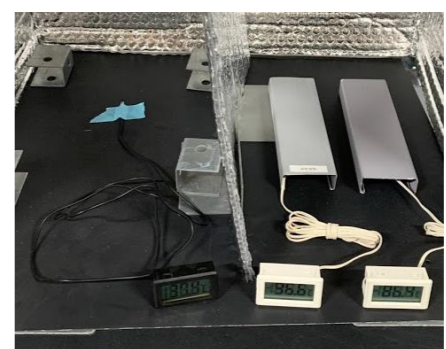
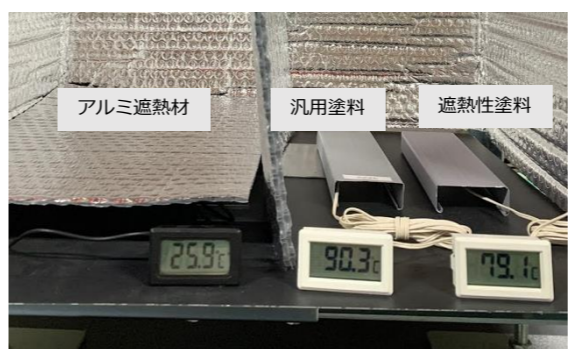
### ■ 主な屋根遮熱商品

	ぴたっとECOパネル	遮熱性塗料	ダブル折板	遮熱材張り
価格	◎ エコノミータイプから耐久性重視のアルティメットまで様々なラインナップがあり、予算に合わせて選択ができます。	◎ メーカーも多くあり価格の面では比較対象が可能です。材料費では安価ですが、工事費も含めて計算されると様々です。	△ 屋根の吹き替え工事と同時にされますので、大規模な改修工事になり、予算もそれなりにかかります。	○ 材料費は安価なのですが、設置方法によっては、仮設足場の設置や高所作業車など諸経費がかかる場合があります。
効果の持続	◎ 屋根からの熱流入を半分程度削減ができます。空調の効率アップで、電気代の削減が可能です。日陰効果もあるため、長年にわたって効果を持続することが可能です。	△ 施工直後は表面温度が3割程度削減できるのですが、汚れの付着などで効果が落ちることがあるようです。	◎ 屋根材が2重になっている分、熱の伝わりも大きく削減が期待できます。また雨漏りなどの問題も改善できます。	◎ アルミ фольで建物全体をくるむような形になるので、夏だけでなく冬も冷気が入りにくくなります。経年劣化がないため、長年にわたって効果を持続することが可能です。
改修施工性	◎ 屋根上のみで設置できるので、工場の稼働を止めることなく設置ができます。設置できる屋根種類も豊富です。	○ 洗浄から、下地処理、上塗まで、多くの工程があり、工期がかかる場合があります。その分工事費用が掛かることがあるようです。	○ すでに雨漏りをしているなど、屋根の吹き替えを予定されている場合はぴったりです。施工時には断熱材+遮熱材を導入されることをお勧めします。	△ 屋根や壁の内側に設置するため、足場を設置する必要があります。大規模な改修や新築工事の際に導入することをお勧めします。

当社調べ

## ■ 遮熱性塗料との比較テスト

遮熱性塗料を塗布した鋼材との比較です。汎用塗料に比べると、温度上昇は格段に抑えることはできます。しかし、アルミ遮熱で空気層を作ること、それより大きな効果をもたらすことができます。熱を伝えないためには、反射させるだけでなく、「空気層」も大切な役割があります。



施工方法などや温度差を体感していただける研修施設もご用意しています。